

# あのね

2024  
5

あのね  
2024年 5月号  
通巻380号  
発行 福音館書店 宣伝課



芽吹いたばかりの若葉が青々と美しい季節です。陽の光をあびて、植物がぐんぐん成長するこの時期、虫たちも盛んに活動を始めます。  
今号の新刊『うんこ虫を追え』の作者、<sup>たてのひろし</sup>館野鴻さんは長年さまざまな虫を観察し続け、小さな生き物の有り様から見えてくる世界を描いてこられました。美しい虫、オオセンチコガネの謎に包まれた生態を解明すべく挑んだ本作。作品に込める思いを綴っていただきました。



## うんこ虫！

うんこを食べる虫がいる、ということのみなさんで存知でしょう。今回の本ではオオセンチコガネにスポットを当てていますが、うんこ虫はこれだけではありません。ハエやアブはもちろんです、日本が世界に誇るかっこいいうんこ虫であるダイコクコガネの仲間や、マグソコガネ、エンマコガネ、ハネカクシ、チビシテムシ、エンムシなどなど数多く、さらにはこれららの虫の幼虫を食べに来る虫、それらに寄生するハチやハエもいます。もつと言つと、肉眼で見えないようなセンチウウや菌類、細菌だつてうんこをエサにします。このように、うんこは大人気の資源なのです。エサとなったその果てには無機物にまで分解されて、再び環境を形作る元素に還元されていきます。

うんこ虫の生態については、かのファール大先生もうんこまみれになりながらいくつもの糞食性甲虫の生態を明らかにしました。とにかくファールさんはすごすぎます。変態です。こまでやるのかとひれ伏します。同時代に生きた進化論のダーウィンさんとは反目する部分はあるにしろ、お互いに敬意



を持ち交流を続けていたようです。こうした同志や仲間という関係はとても大事。私にも、コンドーさんというバディがいます。コンドーさんとあれこれ議論する中で新しい発見も生まれました。もちろん対立する意見もたくさんありますが、それはやってみなければわからない。そしてその結果、お互いが考えていたのとは全く違う事実が目の前に現れる。この瞬間がたまらない。自然界は我々が想像するような単純なことではできていない。オオセンチコガネの暮らしを追っているだけに、そんなことに気がつきます。それが面白くて、私はいまだにオオセンチコガネの暮らしを調べています。私だけではなく、全国、全世界には同じような興味と情熱を抱いたたくさん仲間がいます。そうした仲間たちそれぞれが見て調べた結果を持ち寄り、共有し、批判的に検証を重ね続ける。そ



## 館野鴻

れが科学的な態度です。もしかしたら間違っているかもしれないと思うところも健全。偉い先生が言っているから正しい正しい正しい。人が自然のことすべてを知ることとはできないでしょう。それでも、真理のありかを探そうとする。それが人の自然な姿だと思えます。

うんこも死体も、人の社会からはほとんど見えません。けれど人は必ずうんこもするし必ず死ぬ。これはみなさんにとって他人事ではありません。もし、うんこや死体が野良にあればどうなるか。冒頭に書いたように、おびただしい数の虫やケモノたちが待っていました。ばかりに大集合。そこは華やかな祝祭の場になります。私たち人も、本来は自然の一部、誰かの資源なのです。



### 『うんこ虫を追え』

館野鴻 文・絵  
定価1,430円(税込)  
26×20cm / 40ページ  
小学中学年から

#### 内容紹介

美しい姿をしたオオセンチコガネという虫がいます。この虫の大好物は、うんこ。成虫は動物のうんこを食べ、うんこの塊を地中に作って幼虫を育てることが知られています。しかし、土の中での幼虫の生態は謎にまつまれました。絵本作家の館野鴻さんが、知恵と根性と体力で、うんこ虫のくらしの解明に挑みます。失敗を繰り返して、取材にかかった月日は4年。現代のファール昆虫記のような、オオセンチコガネの一大観察記です。

今夏、  
国立科学博物館(東京・上野公園)で  
開催!



この作品で描かれている、  
うんこ虫についての「発見」が展示  
されます!

詳しくはこちら /



お楽しみに!

<https://www.konchuten.jp/>



会期

2024年  
7月13日(土)

10月14日(月・祝)



# 子どもたちの“かがくの芽”を育てる 虫の絵本

おもて面でご紹介した『うんこ虫を追え』は、オオセンチコガネの生態を解き明かす絵本でしたが、他にも、アリやチョウ、カブトムシなど、身近な虫をテーマにした絵本はいろいろあります。小さな生き物の観察から不思議に思ったり、疑問に感じたりする経験は、驚きや発見に満ちていて楽しいものです。外に出る機会も多くなる季節、身近な生き物に親しむきっかけになる絵本を集めてみました。

**どん。足をおろすと生き物たちがとびだすよ**

くさはら どん  
松岡達英 作 / 定価990円(税込) / 24ページ  
くさはらに、“どん”と足をおろすたびに足もたらたくさんの生き物がとびだしてきます。あぜ道で、林で、川原で、“どん”!

3才から

**ダンゴムシの生態を貼り絵で描いた観察絵本**

ぼく、だんごむし  
得田之久 文 / たかはしきよし 絵  
定価1,100円(税込) / 28ページ  
ダンゴムシは誰もが知っている「むし」ですが、生態は意外と知られていません。あっと驚く生き方をユーモラスな貼り絵で描く観察絵本です。

4才から

**「アリの巣ってどうなってるの?」への回答、決定版!**

アリのかぞく  
鳥田拓 文 / 大島加奈子 絵  
定価1,100円(税込) / 28ページ  
アリは家族で協力して暮らす昆虫です。巣の中や引越しの様子から、支え合う小さな命の大きな愛まで感じられることでしょう。

4才から

**アリとスミレの不思議な関係を描いた絵本**

すみれとあり  
矢間芳子 作 / 森田竜義 監修  
定価1,100円(税込) / 28ページ  
アリがスミレの種を運んでいる。どうしてだろう? 小さな植物と昆虫が協力しあう世界を、みずみずしい絵で描いた自然科学絵本。

4才から

**共食いだってある?! 厳しい生存競争の世界**

新版 かまきり おおかまきりの一生  
得田之久 文・絵 / 定価1,100円(税込) / 32ページ  
子どもたちに人気の昆虫、オオカマキリ。彼らの誕生から、成長、そして彼らがさらされる厳しい生存競争の様子を描きます。

4才から

**皮をぬぎ、さなぎになって、チョウになる!**

へんしん すがたをかえるイモムシ  
桃山鈴子 作 / 井上大成 監修・解説  
定価1,540円(税込) / 48ページ  
卵から生まれたイモムシは、皮をぬいで、さなぎになって、それから……。身近なチョウの「へんしん」を美しい絵で描きます。

5・6才から

**55種の虫たちの、なき声が勢ぞろい!**

なく虫ずかん  
松岡達英 絵 / 篠原栄太 文字 / 佐藤聡明 音 / 大野正男 文  
定価1,430円(税込) / 32ページ  
コオロギ、キリギリス、セミなど身近な虫のなき声とその姿を楽しい文字と緻密な絵で描きます。55種のなく虫が登場。

4才から

**カメムシがおこした奇跡のような本当のお話**

わたしたちのカメムシずかん ヤっかいものが宝ものになった話  
鈴木海花 文 / はたこうしろう 絵  
定価1,430円(税込) / 40ページ  
くさい虫、カメムシ。学校のまわりで探してみたら、35種も見つかった。宝石みたいなカメムシもいたよ。どんな図鑑ができるかな?

小学  
中学年  
から

**カブトムシ幼虫の知られざる暮らしのすべて!**

カブトムシの音がきこえる 土の中の11か月  
小島渉 文 / 廣野研一 絵  
定価1,430円(税込) / 40ページ  
カブトムシ幼虫の地中での暮らしぶりを、徹底的に紹介する1冊。幼虫たちは群れて暮らしていた! 幼虫飼育のヒントも満載です。

小学  
中学年  
から

**昆虫の重さってどのくらい?**

昆虫の体重測定  
吉谷昭恵 文・絵  
定価1,430円(税込) / 40ページ  
テントウムシと一円玉はどちらの方が重いのかな? 色々な昆虫の重さをはかたり比べてみます。

小学  
中学年  
から

## 5月の新刊

働く人たちはどんな車に乗っているのかな?



なんのくるまにのるのかな?  
小輪瀬護安 作 / 定価990円(税込) / 24ページ  
警察官、消防士さん、清掃作業員さん、配達員さん……。働く人たちが、どんな車に乗って仕事をするかを紹介します。

2才から

さあ、おいしいごはんのできあがり!



できあがり  
彦坂有紀、もりといずみ 作 / 定価1,210円(税込) / 24ページ  
子どもたちの大好きな食べものがページをめくると「できあがり」。おいしいような食べものを美しい木版画で描いた絵本です。

2才から

せんたくかあちゃん、雨上がりの不思議なおせんたく



あめのち ゆうやけせんたくかあちゃん  
さとうわかこ 作・絵 / 定価1,100円(税込) / 32ページ  
洗濯が大好きなせんたくかあちゃん。雨降りつづけてしまった洗濯物を持って川へ出かけます。すると、不思議なものが流れってきました。

3才から

花火大会の夜。動物たちは何をしている?



こんやははなびたいかい  
きしだえりこ 作 / あべはるえ 絵  
定価1,100円(税込) / 28ページ  
花火大会の夜。動物園の動物たちは、どんな風に花火を見ているのでしょうか。ゴリラやコアラなど、動物たちの楽しい姿が描かれます。

4才から

ももいろの貝をやどかりぼうやのもとへ!



あいたくてたまらない  
ももいろの貝とやどかりぼうやのお話  
おくやまゆか 作  
定価1,210円(税込) / 64ページ  
おじいちゃんがくれた桃色の貝がらから泣き声が聞こえる! 事情を知ったそうたは、貝を海にかえそうと勇気をふるいます。

5・6才から

深海魚のおいしさの秘密がわかる



釣って食べて調べる  
深海魚  
平坂寛文 / キッチンミドル 写真  
長嶋祐成 絵  
定価1,430円(税込) / 40ページ  
キンメダイやノドグロなど、深海魚には脂がのっておいしいものがなぜ多いのか? 味や色や形から、深海魚の生き方にせまります。

小学  
中学年  
から

## 福音館の月刊誌 6月号のご紹介

ピックアップ

### こどものとも



うちゅうえんそく  
田丸雅智 文  
早川世詩男 絵



5〜6才向き  
定価460円(税込) / 32ページ  
今日の遠足の行き先は、なんと宇宙です! ペットボトルロケットに乗って、ひとつひとつ! 遊びもひと味違います。無重力で宙返りの鬼ごっこ。星くずのかげでかくれんぼ。どこかで宇宙人が見てるかな?



2〜4才向き  
定価460円(税込) / 24ページ  
うえからみたりよこからみたりたべものいっぱい  
麻生知子 作  
色々な食べ物の、上から見た時と横から見た時の姿を描きます。



4〜5才向き  
定価460円(税込) / 32ページ  
こどものとも 年中向き  
もぐたさんのあたらしいおへや  
小野寺悦子 文 / 伊藤夏紀 絵  
部屋作りが大好きなもぐたさんは、雨宿りのお部屋を作りました!



10ヵ月〜2才向き  
定価460円(税込) / 22ページ  
こどものとも 0.1.2.  
だれのながつ?  
さとうあや 作  
色や形に特徴のある長靴とそれを履く動物が登場し水遊びします。



3〜4〜5才向き  
定価460円(税込) / 24ページ  
ちいさなかがくのとも  
カニのダンス  
越智典子 文 / 伊藤知妙 絵  
カニたちがハサミをふって踊ります。一緒に踊ろう、1、2、3!



5〜6才向き  
定価460円(税込) / 28ページ  
かがくのとも  
カラスノエンドウのたねがとんだ  
高柳芳恵 文 / 大橋慶子 絵  
種を飛ばして遊ぼう!  
耳をすますとパチパチ音が聞こえるよ。



小学3年生から  
定価810円(税込) / 40ページ  
たくさんのふしぎ  
ウナム・アーザルのキッチン  
菅瀬晶子 文 / 平澤朋子 絵  
イスラエルに住むアラブ人のおばあさんの喜びと苦勞を描く作品。



おとなの方に  
定価700円(税込) / 84ページ  
母の友  
特集「あなたの友がここにいる」  
「母の友」を通じてつながる「あなたの友」  
かもしれない読者は一体どんな人でしょう。